

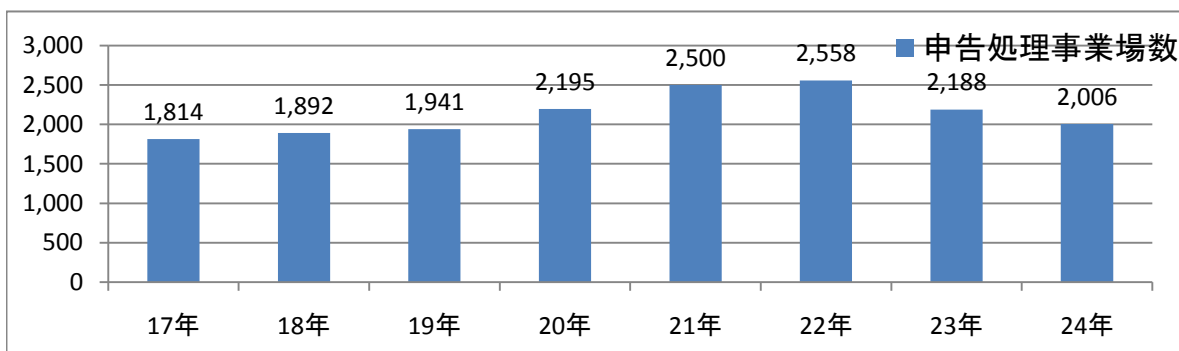
平成24年申告事案の概要について(速報) —平成23年から減少も、5年連続2000件超—

神奈川県労働局(局長久保村日出男)は、管内12労働基準監督署における平成24年(1月から12月)に受理した申告事案の概要を取りまとめた。

○申告処理事業場数は厳しい経済情勢を反映して依然として高水準である。
 ○神奈川県労働局及び県内12労働基準監督署においては労働者から申告があった場合には迅速・的確に処理していくとともに是正勧告に従わない事業主には司法処分を含めて厳正に対処していくこととする。

1 申告処理事業場数の推移

～平成20年に2000件を上回り、以降5年連続で2000件を上回っている～



2 主要業種別申告処理事業場数

～飲食店が大きく減少した半面、社会福祉施設の増加率が顕著～

業種	製造業	建設業	道路貨物運送業	商業
平成23年	213	426	155	367
平成24年	205	369	129	360
対前年比	-3.8%	-13.4%	-16.8%	-1.9%

業種	社会福祉施設	飲食店	その他	合計
平成23年	82	318	627	2188
平成24年	103	248	592	2006
対前年比	25.6%	-22.0%	-5.6%	-8.3%

3 主要事項別申告内容

～賃金不払いは減少も全体の約3/4を占めている～

区分	賃金不払い	解雇	労働時間	労働基準法(その他)
平成23年	1571	350	31	178
平成24年	1486	299	39	180
対前年比	-5.4%	-14.6%	25.8%	1.1%

※労働安全衛生法等の他の法令違反による申告もあり、「申告処理事業場数」とは一致しない。